（記入例）防府市無形民俗文化財等保存伝承活動事業計画書

団体名：〇〇〇〇〇〇〇〇保存会

１．無形民俗文化財の名称と内容

（例）名称：（例）○○○○神楽、△△△△太鼓

　　　内容：■■地域に約●●年前から伝わるもので、××××のために行われる。

※複数の無形民俗文化財が対象となる場合は、全て記入してください。

２．事業の名称

（例）○○○○神楽　記録作成事業

　△△△△太鼓　公演実施事業

　※希望する事業が複数ある場合は、全て記入してください。その際、３以下は

事業ごとに分けて記入してください。

３．事業の実施目的

（例）▲▲▲太鼓の実施に必要な道具の不足を補うため。

　　　演じる子供たちに対し、〇〇〇神楽の概要や動作を正確に伝えるため。

４．事業の内容、実施場所及び日程

（例）練習会　○月×日～△日　★回（場所：◇◇公民館、指導者：□□　□氏）

本番　●月▲日（場所：■■■神社）

（例）記録作成

打ち合わせ：■月◇日、撮影：○月×日～△月□日、完成予定　★月☆日

（例）道具作成

　　　スケジュール：別添のとおり←日程表を一緒に提出する時

※内容、実施場所や日程を記した具体的な表があれば、事業計画書とあわせて提出してください。

**注意！令和３年９月１日～令和４年３月３１日の期間の事業が対象となります。**

５．参加対象及び参加予定人数

（例）小学生　○○人　中学生××人　大人　□□人

　※４、５は一括で記載しても問題ありません。

事業計画書は、保存会名と上記の１～５の内容が記載されていれば、この様式でなくても問題ありません。